

保護者様

北九州市立萩ヶ丘小学校  
校長 内川 龍生

## 萩ヶ丘小学校の感染症対策・学校行事・授業について

日ごろから、本校の教育活動や児童の健康管理に関し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

萩ヶ丘小学校では、校内での感染予防として、換気や消毒の徹底、机の配置替え、廊下や運動場でのソーシャルディスタンスの実施を促し、各教科の授業を実施しているところです。

今後の新型コロナウイルス感染症への感染を防止するため、下記の内容について本校の対応をお知らせいたします。

## 記

感染症対策	対象	対応
登校時 検温について  学校生活時の体調不良について	全学年	<p>下足置き場付近において、職員はマスク・フェイスシールドを付け、児童が校舎内に入る前に健康チェックカードの確認をする。</p> <p>検温未実施児童はその場で検温及びチェックカードの不備（記入漏れ・押印漏れ・日にちまちがい等）や風邪症状に記入されている家庭への連絡。児童は連絡が付くまで別室待機。</p> <p>発熱の場合は別室にて対応し、保護者に迎えにきていただきます。その他の症状については状況に合わせて対応する。</p>
換気について	全学年	<p>授業中は教室の窓や扉を開放し、十分に換気を行う。夏場は、エアコンをつけたまま窓や扉を開放し、換気を行う。校内にある換気扇は常時つけておく。</p>
教室・特別教室の環境について	全学年	<p>机の間隔を1メートル程度離し、自席に座った状態で授業を行う。特別教室は当面の間、使用を控える。使用する場合は椅子を減らす等、間隔を広く取り、児童同士が向き合うことなく正面を向き授業を行う。入口にアルコールを設置し手指の消毒を行って入る。</p>
トイレ・手洗い場について	全学年	<p>2メートル間隔で足跡型の印をつけ、ソーシャルディスタンスが保たれるようにした。男子トイレと手洗い場は隣接する個所は使用禁止にしている。</p> <p>トイレと手洗い場には石けんと消毒液を準備し、手洗い・消毒ができるようにしている。</p>

消毒作業について	全学年	<p>児童下校後、担任による教室内の消毒（机や椅子、スイッチ、ドアノブ等）を行う。</p> <p>学校業務補助員による、共用部分（廊下・蛇口・トイレ・階段手摺・特別教室）の消毒を行う。</p>
給食について	全学年	<p>給食前の手洗いを徹底し、配膳台を含め消毒を実施する。給食当番の健康チェックを行う。給食当番は人数を減らし、給食室に行く時間をずらす。おかずは、マスク、フェイスシールドを付けた職員が注ぎ、児童は、他の人が使う食器など触らないようにして自分の物を取る。食事は食器に直接口を付けることがないようにし、外したマスクは持参しているマスク入れに入れて、静かに前を向いて食べる。片付けは飛沫予防、給食室の密を避けるため、学級内で終了時間をそろえる（個別に残って食べることはできません）</p>
図書室について	全学年	<p>図書室の使用を当面の間、使用禁止。本の貸し出しは行う。児童同士の間隔をあけるように待機位置マークの設置をする。</p>
休み時間（昼休み）について	全学年	<p>密接をさけて、運動場での遊びを行う。ボール遊びや遊具等は、児童同士のソーシャルディスタンスを確保し使用後は消毒をする。貸し出しの(竹馬・一輪車)など共有するものは貸し出し禁止とする。</p>
清掃活動について	全学年	<p>放課後に輪番制で教室と廊下の清掃を行う。他の児童は下校。机を下げずに掃く、拭く活動を行い、清掃終了後、学級担任が清掃道具を消毒する。</p>
保護者の来校について		<p>当面の間、できる限り保護者等の来校等は控えていただく。やむを得ない理由で保護者等の来校が必要な場合（校納金手続き・体調の悪いお子様の迎え等）は職員室対応とし、マスクの着用・手指の消毒を実施する。</p>
<b>学校行事等</b>	<b>対象</b>	<b>対応</b>
全国学力・学習状況調査	6年	本年度は中止。
全国体力・運動能力調査	5年	本年度は中止。
学習参観	全学年	保護者が大勢集まるため、当面の間は中止。
家庭訪問	全学年	定期の形式での実施は中止。
<b>各教科等</b>	<b>対象</b>	<b>対応</b>
教科全般	全学年	<p>児童のかかわりが密になる单元においては、感染拡大防止に配慮し、活動の場の設定、子ども同士の関わり方等を検討した上で、実施時期を変更する。</p> <p>話合いなどの交流活動は、当面の間行わない。感想や意見など書く活動を増やし、ふせんや小ホワイトボードなどの活用を工夫して実施する。</p> <p>活動状況確認のため、児童に近づく際はフェイスシールドを着用する。</p>

国語科	全学年	音読をする際は、マスク着用の上必要最小限の声量で前を向いて行う。
社会科	3年以上	社会科見学は、当面の間行わないようにする。
算数科	全学年	自分の考えを表現し伝え合ったり、学び合ったりするなどの学習活動を取り入れる際には、考えを紙やボードに書かせて提示し、発言が少なくなるようにする。 児童が触れた教具等は、使用後に消毒を徹底する。
理科	3年以上	理科室で観察・実験を行う際は、班員同士が近距離で活動することを避け、実験器具等、共用するものは、消毒を行う。
生活科	1・2年	公園へ出かけたり、遊んだりする活動は、感染予防のため密を避けながら、校庭や運動場で行う。 探検バックについては、使用後消毒する。
音楽科	全学年	歌唱の際は、児童の間隔を最大限にとること。通常の声量による歌唱は、当面の間実施しない。 当面の間、リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹いて音を出す楽器を使用する活動は実施しない。実施するようになったときは、間隔をあけたり、列ごとに活動を行ったりする等、工夫しながら実施する。
図画工作科	全学年	身近材の取扱いは、個人で集め、持参した材料は、持参した児童が使用し、他者と共有することは避ける。活動後は、手洗い・消毒を十分に行う。 前もって学校で収集している材料を使用する場合には、材料を消毒しておき、活動後に手洗い・消毒を十分に行う形で、使用する。
家庭科	5・6年	実技は、グループにせずに行い、距離を開けて座るなど工夫する。ミシンやアイロンなど共有して使用する教具は、その都度消毒して使用する。調理実習については年間指導計画を変更し後期（1月以降）に行う。 裁縫道具などは、個人で使用し貸し借りしない。
体育科	全学年	密集する状況をできるだけ避ける。熱中症のリスクを考慮し、マスクを外して学習する。その際、2m以上の間隔を保って活動するようにする。共用する用具（ボール等）を使用する場合は、必ず消毒をする。活動後、手洗い消毒を行う。 <b><u>水泳については、対策を講じることが困難であるため、本年度の実施は中止する。</u></b>
外国語科・外国語活動	3年以上	握手やハイタッチ等、児童が触れ合う行為は行わない。発音が重要視される教科であるため、教師は口元を見せるためにマスクを外す場面が多くなるので、フェイスガードを着用する。
クラブ活動 委員会活動	4年以上 5年以上	感染症対策を行い、9月から年間4回程度の実施予定とする。

